



毎年3月から4月にかけては年度替わりでさまざまな動きがある。わが昭和学園においては卒業や入学だけではなく、各種の国家試験の合格発表があるので特別な季節でもある。

地域の私学は公立にない個性を持たないと選んでもらえる学園になりにくい。昭和学園では早くから正規の資格が取得でき

再び達成冠3



草野 義輔

が満点であったも合格とはならぬ。小さなミスが許されない仕組みとなつているが6年ぶりに全員合格を果たした(全国平均合格率91%)。

最後に介護福祉士国家試験の発表となり、ここがうまくいけば3冠達成だ、と内心大いに期待した。午後2時、厚生労働省のホームページで発表を見る。

うれしいことにこれも全員合格(同71%)。6年ぶりの3冠達成となった。

決して勉強が得意な生徒がそろつてい

る学科を設置してきたが、この時期の発表でその成果が問われる。

るわけではない。多様な生徒のモチベーションを維持し、丁寧な指導を継続した教員たちの努力と、

今年はずまず製菓衛生師試験の発表があり昨年に引き続き連続で全員合格だった。次いで看護師国家試験の結果が発表されたが、近年必修問題というものがあり、ここ

それを応えた生徒諸君の頑張りにも私学でも結果が出せることを証明できた、と感じている。

を80%以上得点できないと仮に他

(昭和学園高校理事長・日田市)